

# 鳥の詩

作曲:折戸伸治

Moderato con brio ♩ = 122

The first system of the musical score consists of two staves: a treble clef staff and a bass clef staff. The treble staff begins with a piano dynamic marking 'mp'. The music is in 4/4 time and features a melody of eighth notes in the treble and a bass line of eighth notes in the bass. The key signature has two sharps (F# and C#).

The second system of the musical score continues the melody from the first system. It includes the lyrics "き—えるひ こうきぐも—" written below the treble staff. The musical notation remains consistent with the first system.

The third system of the musical score continues the melody. It includes the lyrics "— ぼくたちはみ おくった— ま—ぶしく て にげた—" written below the treble staff. The musical notation remains consistent with the previous systems.

The fourth system of the musical score concludes the piece. It includes the lyrics "— いったってよ わく—て— あ の ひ か ら か わ ら ず—" written below the treble staff. The musical notation remains consistent with the previous systems.

— いっまでもか わらずに— い—られな かつたこと—

— くやしくて ゆ び を は な す

*dim.*

*mp* あ の と— り は ま— だ— う— ま く と— べ— ない— け ど

いっ か— は か ぜ— を— き— っ て し— る—

と ど か— な い ば— し ょ— が— ま だ と— お— く に— あ る

ねがい—だ けひ—め—て—み つ め て る こ

*cresc.*

*mf* どもたちは— な つ の せ ん ろ— あるく—

ふくかぜに— すあ し をさらし— て—

*f* *morendo* *mf*

とおくには— おさな かつた—

— ひびを— りよ う て に は— とび

たつきぼう—を—き—えるひ　　こうきぐも—　　おいかけてお

い　かけて—　　こ—のおか　　を　こえた—　　あのひからか

わら—ず—　　い　つ　ま　で　も　　ま　つ　す　ぐ　に—　　ぼ　く　た　ち　は　あ

る　よ　う　に—　　わ—た　つ　み　　の　よ　う　な—　　つ　よ　さ　を　ま　も

れ　　る　　よ　　き　　つ　　と

*cresc.*      *f*      *calando*

Tranquillo

mp

p

rit.

鳥の詩

作詞:Key 作曲:折戸伸治 編曲:高瀬一矢

※ 消える飛行機雲 僕たちは見送った  
眩しくて逃げた いつだって弱くて  
あの日から変わらず  
いつまでも変わらずにいらなかったこと  
悔しくて指を離す

あの鳥はまだうまく飛べないけど  
いつかは風を切って知る  
届かない場所がまだ遠くにある  
願っただけ秘めて見つめてる

子供たちは夏の線路 歩く  
吹く風に素足をさらして  
遠くには幼かった日々を  
両手には飛び立つ希望を

消える飛行機雲 追いかけて追いかけて  
この丘を越えたあの日から変わらずいつまでも  
真っ直ぐに僕たちはあるように  
わたつみのような強さを守れるよ きっと

あの空を回る風車の羽根たちは  
いつまでも同じ夢見る  
届かない場所をずっと見つめてる  
願いを秘めた鳥の夢を

振り返る灼けた線路 覆う  
入道雲 形を変えても  
僕らは覚えていて どうか  
季節が残した昨日を

消える飛行機雲 追いかけて追いかけて  
早すぎる合図 ふたり笑い出してるいつまでも  
真っ直ぐに眼差しはあるように  
汗が滲んでも手を離さないよ ずっと

※ Repeat